

2 社会科

(1) 観点別学習状況の評価例

■教科の目標 ※『学習指導要領』 (平成29年告示)参 照	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力人間性等
	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土やとして歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
■教科の「評価の観点及びその趣旨」 ※『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料』参照	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
○授業の構想と学習評価 (例)	・日清、日露戦争での勝利や不平等条約の改正などを基に、日本の国際的な地位が向上したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報をまとめている。	・日清、日露戦争が起こった理由を、世界の帝国主義の動きや日本の近代化との関わりから考察し、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	・国際社会との関わりについて、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	<授業での取組> ワークシートを基に用語の意味を理解し、伝えあう活動 <評価> 用語とその意味を把握し、正しく理解している。(小テスト・定期考査・ワークシート) 《B 基準の例》 学習内容のうち、重要用語を 3 つ以上説明することができる。	<授業での取組> ワークシートを基に社会的事象について考察し、伝えあう活動 <評価> 社会的事象について、要因などを説明することができる。(小テスト・定期考査・ワークシート) 《B 基準の例》 発問に対して、学習内容を踏まえて説明することができる。	<授業での取組> ワークシートを基に自身の学習状況を把握するための振り返り活動 <評価> 学習状況を把握し、学習内容を次の学習に生かそうとしている。 《B 基準の例》 本時の学習した内容が分野ごとに適切にまとめられている。

(2) 年間指導計画

社会科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

① 1学年

社会科 第1学年の目標

<地理>

- ・世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然との相互の関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

<歴史>

- ・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特徴を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚などを深める。

月	単元名		指導内容		評価材料
	地理	歴史	地理	歴史	
4	・世界と日本の地域構成(13)	・歴史のとらえ方と調べ方(2) ・古代国家の成立と東アジア(23)	・世界の姿 ・人々の生活と環境	・歴史の流れと時代区分 ・人類の登場から文明の発生へ ・東アジアの中の倭 ・中国にならった国家づくり ・展開する天皇・貴族の政治	【知識・技能】 ・定期テスト ・授業内の小テスト ・提出物 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・ワークシート ・提出物
5					
6					
7					
9	・世界のさまざまな地域(9) ・世界の諸地域(33)		・世界の諸地域 アジア州 ヨーロッパ州 アフリカ州 北アメリカ州 南アメリカ州 オセアニア州		【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への取組 ・課題への取組 ・ワークシート
10					
11					
12					
1		・武家政権の成長と東アジア(18) ・武家政権の展開と世界の動き(7)		・武士の世の始まり ・武家政権の内と外 ・人々の結び付きが強まる社会(人権) ・大航海によって結び付く世界 ・戦乱から全国統一へ	
2					
3					

社会科 第2学年の目標

<地理>

- ・我が国の国土に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然との相互関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・日本の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情などを深める。

<歴史>

- ・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚などを深める。

月	単元名		指導内容		評価材料
	地理	歴史	地理	歴史	
4	・日本のさまざまな地域(19) ・日本の諸地域(5)	・武家政権の展開と世界の動き(11)	・身近な地域の調査 ・日本の地域的特色 ・九州地方	・武士による全国支配の完成 ・天下泰平の世の中 ・社会の変化と幕府の対策	【知識・技能】 ・定期テスト ・授業内の小テスト ・ワークシート 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・授業内の小テスト ・ワークシート
5					
6					
7					
9	・日本の諸地域(25)	・武家政権の展開と世界の動き(4) ・近代国家の歩みと国際社会(11)	・中国・四国地方 ・近畿地方 ・中部地方 ・関東地方 ・東北地方	・社会の変化と幕府の対策 ・欧米諸国における「近代化」 ・開国と幕府の終わり ・明治政府による「近代化」の始まり	【主体的に学習に取り組む態度】 ・定期テスト ・課題(問題集、プリントなど)への取組 ・ワークシート
10					
11					
12					
1	・日本の諸地域(5)	・近代国家の歩みと国際社会(25)	・北海道地方	・明治政府による「近代化」の始まり ・近代国家への歩み ・帝国主義と日本 ・アジアの強国の光と影	
2					
3					

社会科 第3学年の目標

<歴史>

・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

・歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚などを深める。

<公民>

・個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

・現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことを大切さについての自覚などを深める。

月	単元名	指導内容	評価材料
4	<歴史> ・近代国家の歩みと国際社会(6) ・二度の世界大戦と日本(22) ・現在に続く日本と世界(22)	<歴史> ・帝国主義と日本 ・第一次世界大戦 ・大正デモクラシー ・世界恐慌と第二次世界大戦 ・敗戦から独立へ ・冷戦下における日本と世界	【知識・技能】 ・定期テスト ・授業内の小テスト ・ワークシート 【思考・判断・表現】 ・定期テスト ・授業内の小テスト ・ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ・定期テスト ・課題(問題集、プリントなど)への取組 ・ワークシート
5			
6			
7			
9	<公民> ・現代社会(10) ・政治(33) ・経済(12)	<公民> ・現代社会の特色 ・私たちの生活と文化 ・現代社会をとらえる枠組み ・民主主義と日本国憲法 ・基本的人権の尊重 ・民主政治と私たち ・国の政治のしくみ ・地方自治と私たち ・経済のしくみと消費 ・企業と生産	
10			
11			
12			
1	<公民> ・経済(18) ・国際社会(15) ・課題探究学習(2)	<公民> ・市場経済と金融のしくみ ・財政と私たち ・日本経済の課題とこれから ・国際社会のしくみ ・地球的課題とその解決 ・課題探究と私たち	
2			
3			